



どうする? どうなる? 北海道のローカル線

2021/7/15 (Thu) 14:35-16:25
Zoom Webinar にて開催

- 特に厳しい状況に置かれた、北海道のローカル線。
- ヨーロッパ各国ではローカル線をどう運営しているか。
 - 交通工学、土木計画からはどう見えているのか。
 - 国や広域・沿線自治体、鉄道事業者などの役割とは。
- さあ、国際比較と文理融合によって考えてみよう。

②高松淳也 (名城大学法学部)
「イギリスにおける鉄道民営化と地方路線
:フランチャイズ制と地域政策」

③小林大祐 (東洋学園大学人間科学部)
「ドイツの地域鉄道をめぐるガバナンス」

④岸邦宏 (北海道大学公共政策大学院)
「北海道の鉄道網を維持するための論点」

①村上裕一 (北海道大学公共政策大学院)
「フランスのローカル線運営
:「私の鉄道、私の地域」の意味」

※参加申込先: https://us02web.zoom.us/webinar/register/MN_v6mndh5kRgmOCtLU16rQGw (上記QRコードから)
※科研費「マルチレベル・ガバナンスの研究:人や組織のdiscretionによる事例分析」(研究代表者:村上裕一)の一環で開催します。趣旨説明に続き、講演順は①→②→③→④の予定です。